



#01

夕方帰宅してみると

#01

夕方帰宅してみると

杉浦藍 益永梢子 箕輪亜希子 渡辺泰子

2016.1.16 (土) - 2016.2.7 (日) / milkyeast

1.16 (土) 18:30~ Opening reception「サバティカルパブナイト」

Open Hours | 木 / 15:00~20:00
金 / 15:00~22:00・2F Pub / 19:00~23:00
土 / 13:00~22:00・2F Pub / 19:00~23:00
日 / 13:00~20:00

Closed on | 月・火・水

この展覧会では、カフカの短編小説「夕方帰宅してみると」をもとに、物語と現実の相互関係についての各自の作品展開をご覧ください。本の中の出来事と現実と本を手にとり読む「私」は密接に繋がりをもち、本を閉じたあとも「私たち」の経験に引き継がれます。物語世界は1階で行われる展覧会を軸に、ミルクイースト主催のパブナイトイン・タヴァン・エールハウスでも共有され、初日のオープニングレセプション[サバティカルパブナイト]を皮切りに、毎週金土のパブナイトの開催、そして2月5,6日には京都を中心に活動する劇団ベビー・ピーによる演劇「南の国へ」へと展開していきます。新しい年の幕開け、サバカン第一弾企画、皆様ぜひ奮ってご参加ください。

——夕方帰宅してみると、部屋の真ん中に大きな、いや巨大な卵がひとつころがっていた。

——おまえは我々の世界で何をしたいのか？

——互助の精神というやつでいこうじゃないか

——私の与える魚で十分に肥えたなら、南方の国々へ連れて行ってもらおう。

——軽やかな大気のなかを漂い行くのだ。

——飛ぶ練習を始めるべきときが来ていた。——

(本文抜粋)

フランツ・カフカ「夕方帰宅してみると」『カフカセレクションIII:異形/寓意』平野嘉彦編 浅井健二郎訳 ちくま文庫、2008年、pp.36-39

Sabbatical
Company

安息日を語源とし、専門性を磨く創造的な長期休暇を意味する Sabbatical、共にパンを食べる仲間を語源とする Company。Sabbatical Company - 通称サバカン。

これは、いつでもサバティカルな時間をつくりだすことを目的にした同世代4人による活動名称です。

Member | 杉浦藍 益永梢子 箕輪亜希子 渡辺泰子

Website | <http://www.sabbaticalcompany.com/>

演劇「南の国へ」

Performer | 根本コースケ・松田早穂 他

Schedule | 2.5 (金)
16:00 / 16:45 / 17:30 / 18:15 / 19:00
19:45 / 20:30
2.6 (土)
13:45 / 14:30 / 15:15 / 16:00 / 16:45
17:30 / 18:15 / 19:00 / 19:45 / 20:30

Profile | ベビー・ピー

作家・演出家・俳優の根本コースケを中心とした演劇ユニット。2002年旗揚げ。拠点は京都。活動の9割が野外テントなど劇場外スペースを活用した公演で、題材も公演自体も「祭り」にこだわった作品を毎回上演している。また、アーティスト・山さきあさ彦が製作するぬいぐるみ(山ぐるみ)を使った人形劇、漫画「ジョジョの奇妙な冒険」を再構築した「ジョジョ劇」など、既存の枠組みにとらわれない活動を全国各地のカフェやライブハウスなどで多数上演。2015年、「山ぐるみ人形劇」が愛知人形劇センター主催のP新人賞を受賞。

Website | <http://baby-pee.jimdo.com>

milkyeast ミルクイースト

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-15

東京メトロ日比谷線、JR京葉線 [八丁堀駅]

新川方面 B4 出口から徒歩 3分・A1 出口から徒歩 6分

東京メトロ日比谷線、東西線 [茅場町駅]

1 番出口から徒歩 9分

東京メトロ有楽町線 [新富町駅]

5 番出口から徒歩 12分

Website | <http://www.milksouko.com>

E-mail | milkyeast8@gmail.com

Twitter | @milkyeast Facebook | souko.miruku

企画/運営 | Sabbatical Company 協力 | ミルク倉庫

パブナイト

—イン・タヴァン・エールハウス

“夕方帰宅してみると”にまつわる作品と演劇の夕宴

Pub Open | 展示期間中：金・土 / milkyeast 2F
19:00~23:00 (1.16のみ18:30~)

Charge | ¥500 ※パブでの飲食は別料金

パブとはパブリック・ハウスの略称であり、公に開かれた場/公共の家という意味からきます。パブの前身としては、規模の大きな建物は宿泊施設を完備した「イン」と名付けられ、一般民家の二階建規模においては、食事をする「タヴァン」、飲酒をする「エールハウス」などと呼ばれてきました。これらの機能を下地とし、舞台、見物や賭博なども行なわれてきたパブという場は、人々の生活と関わりながら個人の人間関係をも拡張し、空間自体も変容させてきました。そんなパブの名を冠する「ミルクイースト パブナイト」。今回は、カフカの短編小説“夕方帰宅してみると”をコンセプトにしたお料理をお楽しみいただけます。今回も厨房はミルク倉庫宮崎が担当。

主催 | ミルク倉庫 + ココナッツ

協力 | Sabbatical Company



Sabbatical Company